

使用上の注意

ご使用にあたっては特に以下の点にご注意ください。

- 食品ではありません。
- 使用中、体調等に異変を感じた場合は使用を中止してください。
- 原液を直接飲んだり、肌につけたりは決してしないでください。
- 目、目のまわり、唇、その他粘膜質の部分には希釈したものであっても使用しないでください。
- ペットのいる部屋でディフューザー等を使用し、オイルを香らせることはお控えください。特にケージやカゴ内で飼育している小動物(鳥やフェレットなど)のいる空間では使用しないでください。その他の場合は獣医に相談いただく事をおすすめいたします。
- 3才以下の乳幼児へは、トリートメント、お風呂等のご使用は避けてください。
- オイルはプラスチックや家具の塗装、人工大理石などを溶かす場合がございますのでご注意ください。特に柑橘系エッセンシャルオイルにはご注意ください。
- オイルがこぼれた場合はすぐにティッシュなどでふき取ってください。
- オイルが香る空間に長時間いると、香りを感じづらくなることがあります。長時間ご使用の際は空気の入替を適宜行ってください。また、使用量については各々の用途に適量をご使用ください。
- 火気には十分ご注意ください。
- 敏感肌の方、アレルギー体質の方、12才以下のお子様はまず少量で試してご使用ください。また、出来るだけ控えめな量でのご使用をおすすめします。
- 妊娠中は身体がととてもデリケートになっていますのでご使用には十分ご注意ください。
- エッセンシャルオイルを使用してトリートメント(マッサージ)を行った場合、ご使用後しばらくは太陽光をお避けください。しみ等の原因となることがあります。
- エッセンシャルオイルの特性上まれに白くにごることや、おりが出る場合がありますが品質には問題ありません。

Healing scent

ヒーリングセント
エッセンシャルオイル

取扱説明書

滴下の仕方

斜めに傾けると外側の穴から
オイルが出ます。

1滴の目安: 約0.06ml



保管上の注意

- 酸化や揮発を防ぐため、使用後はすぐにキャップを閉めてください。
- 保管する際はキャップをしっかりと閉め、直射日光、高温多湿な場所は避けてください。
- 瓶を倒しておくともオイルが漏れる恐れがあるので、きちんとキャップを閉め、立てた状態で保管してください。
- 誤飲、誤用を防ぐためお子様の手の届かない所に保管してください。
- 開封後は1年以内を目安にご使用ください。(柑橘系エッセンシャルオイルは半年以内を目安にご使用ください。)

ご相談・お問い合わせ

お問合せ窓口
フリーダイヤル **0120-069-060**

(AM9:00~PM5:30 土・日・祝を除く)

【発売元】株式会社 **山善** 家庭機器事業部

2. トリートメント(マッサージ)

エッセンシャルオイルの香りを取り入れることで、心身ともにリラックスします。

ブレンド方法

ボディケアオイル5mlに対して1滴の割合でエッセンシャルオイルを加え、よく混ぜます。
使用するボディケアオイルは、ヒーリングセントCBDシリーズの「シービーディーボディケアオイル」がおすすめです。



保存方法

ブレンドして作ったトリートメントオイルは酸化しやすいため、使う量だけその都度ブレンドすることをお勧めします。万一残った場合は遮光瓶に入れ、お早めに使い切るようにしてください。

注意事項

- ※レモン(エッセンシャルオイル)は、紫外線に反応しやすいため、ブレンドする量を控えめにし、トリートメント(マッサージ)の後しばらくは直射日光に当たることは避けてください。
- ※エッセンシャルオイルで香り付けしたトリートメントオイルは、目、唇その他粘膜質の部分には使用しないでください。

3. バスタイム(入浴)

1日の中で最もリラックスできるバスタイムに香りを取り入れましょう。

全身浴

5ml程度の無水エタノールに5滴以下のエッセンシャルオイルを混ぜ、浴槽に入れてよくかき混ぜ入浴してください。

部分浴 (ハンドバス・フットバス・フェイスルスチーム)

- ※5ml程度の無水エタノールに3滴以下のエッセンシャルオイルを混ぜ、お湯をはった洗面器に入れて良くかき混ぜ、手や足を入れます。フェイスルスチームの場合は洗面器に熱いお湯を入れ、エッセンシャルオイルを1滴落とし、その湯気を顔にあてます。(※火傷にご注意ください。)
- ※柑橘精油等を入れたお風呂に入ると、まれに肌に刺激を感じることがあります。少量の精油でお試しの上、ご使用ください。

トラブルの処置

- 誤って原液を飲んでしまった場合。
口の中にオイルが残っている場合は大量の水で口をすすいでください。飲み込んでしまった場合は吐かせず、すぐに医師にご相談ください。※必ずそのオイルをご持参ください。
- 目にはいった時
大量のきれいな水で目を洗い、すぐに医師にご相談ください。目をこすらないようにしてください。※必ずそのオイルをご持参ください。
- 原液が肌についてしまった時
すぐに石鹸でよく洗ってください。異常のた場合は医師にご相談ください。
- 引火した時
オイルは食用油と同様に、高温の状態では火を近づけると引火する場合があります。万一火が付いた場合は水をかけず消火器または毛布等で空気を遮断して消火してください。
- 使用中、体調等に異変を感じた場合は、直ちに使用を中止してください。

オイルの安全な楽しみ方

1. ルームフレグランス(芳香浴)

エッセンシャルオイルの香りを薫らせ、香りの空間を楽しみましょう。芳香器をご使用の場合はそれぞれに添付されている取扱説明書を必ずお読みください。

アロマストーン

素焼きのストーンにお好みのオイルを数滴浸み込ませて、やわらかく広がる香りをお楽しみください。

アロ馬拉ンプ

アロ馬拉ンプの熱でオイルを拡散させます。長時間やわらかい香りを楽しめ、寝室の間接照明としてもおすすめです。皿の中にエッセンシャルオイルを1~5滴入れ点灯させます。

アロマミストディフューザー

オイルの微粒子を霧と共に拡散させます。オイル1~4滴を水に混ぜ、本体の水槽の中に入れます。